

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：政策調査課

担当名：広報担当

内線：6257

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B1	県議会情報提供事業			一般会計	議会費	議会費	事務局費	議会広報費	
事業期間	昭和54年度～	根拠法令	なし					戦略項目 分野施策	
<p>1 事業概要</p> <p>県民が県議会への関心を持ち、議会活動への理解が深まるよう、各種広報媒体を積極的かつ効果的に活用し、各定例会での審査内容等を広く周知する。</p> <p>経費節減による減額</p> <p>(1) 印刷物による広報 3,703千円</p> <p>(2) 改選経費 38千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 視力障害者向け広報 広報紙「埼玉県議会だより」点字版450部、テープ版150本、 デジ版20枚 1,205千円</p> <p>イ 印刷物による広報 広報紙「埼玉県議会だより」年4回発行、新聞広報年4回 81,168千円</p> <p>ウ テレビによる広報 テレビ番組制作(新春番組含む)年14回・放送年13回 議会プロモーション映像制作 各定例会(本会議、予算特別委員会)の生・録画放送 135,141千円</p> <p>エ インターネットによる広報 ホームページ及びメルマガによる情報発信 随時 3,234千円</p> <p>オ 改選経費 県議会のあらし(外国人向け)600部 みんなの県議会(小学生向け)4,000部 テレビ番組制作(新議員紹介)年1回・放送年1回 2,078千円</p> <p>(2) 事業計画 議会機能を強化していくためには、政策立案機能の充実はもとより、県民と県議会の関係強化が欠かせない。 このため、次の事業を実施する。</p> <p>ア 効果的な広報媒体により、広く県民に議会活動を公正かつ迅速に広報する。</p> <p>イ 県民参加の事業により、県民の地域課題に対する問題意識、参加意識等を喚起する。</p> <p>(3) 事業効果 各種広報媒体を活用することにより、次の効果を生み出す。 ホームページ総アクセス件数 平成23年度 2,879,987件、平成24年度 1,893,999件、平成25年度 2,242,553件 本会議傍聴者・見学者数 平成23年度 6,874人、平成24年度 6,136人、平成25年度 5,815人</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県民参加型広報(広報紙「埼玉県議会だより」の題字、フォトコンテストの実施及び入賞作の広報活用など)</p> <p>(5) 補正予算の概要 経費節減による減額</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費)</p> <p>4 議会費 議会、議会事務局の運営</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×5.0人=47,500千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	3,741							3,741	219,085
現計額	222,826							222,826	